

平成 23 年
8 月 1 日
オフィス
小笠原

ニ ュ ー ズ レ タ ー 165 号

■喫煙室設置で上限 200 万円助成

厚生労働省は、受動喫煙防止対策助成金を今年 10 月 1 日に創設することを決めました。支給対象事業主は、労働者災害補償保険が適用されている中小企業で、業種としては、飲食店営業、喫茶店営業、旅館業を営んでいること。飲食店、旅館などの営業を行う場所における室内又はこれに準ずる環境内で、顧客に喫煙できることを含めたサービスを提供する際、喫煙室を設置してそれ以外での喫煙を禁止する対策をとる事業主に、喫煙室設置にかかわる費用の 4 分の 1、200 万円を限度に助成金を支給します（予算規模約 2 億 8000 万円）。

■労基法より広い範囲に

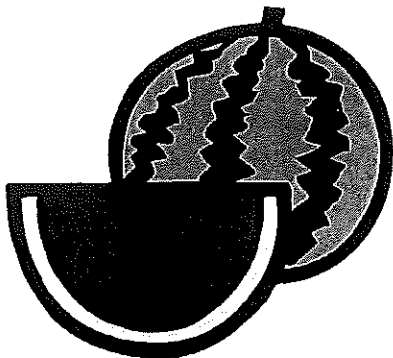
厚生労働省の労使関係法研究会は、労働組合法上の労働者性の判断基準（案）を明らかにしました。労組法上の労働者は、団体交渉の必要性が認められる者を範囲とし、労働基準法など罰則付きの強硬法規の適用範囲より幅広い概念と解すべきとしました。判断要素として、事業組織への組込み状況、業務依頼に対する諾否の自由、契約内容の一方的決定、労務供給日時・場所の拘束、指揮監督の実態、報酬の労務対価性など 8 項目を提示しています。

■陸上貨物取扱を重点監督

神奈川・川崎労働基準監督署は、平成 23 年度、陸上貨物取扱業に対する監督指導を強化するようです。22 年の労働災害発生件数が前年に比べて 30% 近く増加したため、集中的な立入調査により安全衛生管理体制と一般労働条件の改善に努めるとのこと。特にフォークリフトによる災害が多発していることから、リスクアセスメントの導入促進に力を入れるそうです。同様に労災が目立つ製造業についても集団指導を行う方針とのこと。

■めだつ労働時間違反（名ばかり管理職も焦点）

神奈川労働局は平成 23 年度、卸売・小売業に対する監督指導に力を入れる方針です。違反が目立つ労働条件明示、労働時間、割増賃金などに加えて、有期労働契約やいわゆる「名ばかり管理職」の実態も調査する。昨年度に引き続き、600 件をめどに監督指導を進めていくもので、これまでに 7 割の事業場で違反が発覚、労働時間関係が 3 割を占めていました。



オフィス小笠原のお盆休みは、次のとおりとなります。

8 月 11 日（木）～15 日（月）まで
（急用の場合は所長携帯電話にご連絡ください。）

090-7645-5446

タイムカードによる労働時間の管理

(とある顧問先からの質問)

当社の就業規則は、始業時刻を8時30分、終業時刻を17時30分と定めています(休憩時間1時間)。また、社員が所定労働時間を超えて就労する場合、現場の上長が時間外労働命令簿によって時間外労働時間を管理しています。社員が会社に入場、退場する際にタイムカードを打刻させていますが、時間外労働の時間数は時間外労働命令簿で把握しているため、タイムカードに打刻される時間と必ずしも一致しません。今般、ある社員から「労働時間はタイムカードで把握しなければならず、それに打刻される時間から休憩時間を除いた時間が労働時間ではないか」との質問がありましたが、そのように取り扱わなければならないのでしょうか。

(当事務所からの回答)

タイムカードのみでの正確な労働時間管理は無理であり、裁判例においても、タイムカードの利用目的によってはその打刻時間をもって労働時間とは判断されていないケースもあります。タイムカードを入退場管理の目的で利用するのであれば、その旨を明らかにして労使で取り決めをすることで、タイムカードの打刻時間をもって労働時間と直ちに認定される可能性は低くなるでしょう。

※大事なのは、タイムカードの利用目的を、就業規則に明記することです。たとえば、入退場管理のためとか従業員の健康管理のためとかです。そうしておかないと、労基署の臨検が入った場合、タイムカードの打刻時間をもって労働時間と見做されてしまいます。

心の健康問題を診療する医療機関

現在では、「精神科」と「神経科」はほぼ同義で使われています。それに対して「心療内科」は、胃潰瘍や高血圧などストレスが原因となる身体の病気を専門としています。しかし、近年では、精神科・神経科と対象とする病気の範囲が近接してきています。ただし、「神経内科」は対象とする疾患がまったく異なります。また、「精神科専門医」や「精神保健指定医」と呼ばれる資格は、一定程度以上の精神科臨床経験と知識を有する精神科医が取得できる資格です。

精神科	うつ病や統合失調症などの精神障害を対象とする。
神経科	一般には、ノイローゼと呼ばれるような不安神経症や強迫神経症などの精神障害を対象とします。精神科との区別はほとんどありません。
心療内科	本来、対象とする疾患が心身症と呼ばれる身体疾患です。心身症とは、胃潰瘍、高血圧、喘息など、身体疾患の中で、その発症や経過に心理的ストレスが密接に関与している病気のことを指します。心療内科はあくまで内科ですから、単にうつ病というよりは、ストレスなどが原因で発症した身体疾患を治療の対象としています。
神経内科	脳や脊髄、神経、筋肉に病気があり、体が不自由になる病気(例えばパーキンソン病や脳卒中後遺症など)を扱う診療科で、全く扱う疾患が異なりますので注意してください。

精神科専門医	社団法人日本精神神経学会という精神科領域の中では最も会員数が多く、権威ある学会が認定した精神科を専門とする医師のことで。
精神保健指定医	治療上必要な、患者さんの行動制限や意思に反する入院を行うことができる、精神保健福祉法に定められた精神科医のことで、厚生労働省が指定します。